
東北大学陸上競技部 OB・OG通信

2015年No. 5 (2015. 9)

- ・ 秩父宮賜盃第 47 回全日本大学駅伝対校選手権大会東北地区予選会
兼第 33 回全日本大学女子駅伝対校選手権大会東北地区予選会
…男子優勝!!!3 年連続、全日本大学駅伝出場!!!
 - ・ 第 37 回北日本学生陸上競技対抗選手権大会
…多数の東北大選手が入賞!
 - ・ 第 46 回東北陸上競技選手権大会
…山田 健太郎(M1)、高橋 拓実(3)の 2 名が入賞!
 - ・ 天皇賜盃第 84 回日本学生陸上競技対校選手権
…宮崎 幸辰(3)、本間 涼介(3)、田中 直樹(M1)の 3 名が出場!!
-

- ・ 秩父宮賜盃第 47 回全日本大学駅伝対校選手権大会東北地区予選会
兼第 33 回全日本大学女子駅伝対校選手権大会東北地区予選会 2～3 ページ
- ・ 第 37 回北日本学生陸上競技対抗選手権大会 4 ページ
- ・ 第 46 回東北陸上競技選手権大会 4 ページ
- ・ 天皇賜盃第 84 回日本学生陸上競技対校選手権 4～5 ページ
- ・ 自己ベスト更新者 6 ページ
- ・ 今後の予定 6 ページ
- ・ 編集後記 6 ページ

清秋の候、会員の皆様にはますますご発展のほどお喜び申し上げます。

今号では、秩父宮賜盃第 47 回全日本大学駅伝対校選手権大会東北地区予選会兼第 33 回全日本大学女子駅伝対校選手権大会東北地区予選会の結果を中心に、各大会における選手の活躍をお伝えします。

◎秩父宮賜盃第 47 回全日本大学駅伝対校選手権大会東北地区予選会兼第 33 回全日本大学女子駅伝対校選手権大会東北地区予選会(9/23)・北上総合運動公園北上陸上競技場(岩手)

今年は開催地が北上に移り、男子はロードレース 15km・10km を、女子は例年通りトラック 5000m を走り、合計タイムを競いました。天候は晴れとなり気温が上がる中、男子チームは堅実な走りを見せて優勝し、3 大会連続 10 回目の本大会出場を勝ち取りました。女子チームは健闘したものの 4 位となり、全日本大学女子駅伝への出場はなりませんでした。リザルトと長距離 PC からの全日本大学駅伝への抱負を紹介します。

・男子対抗戦結果

順位	大学	記録
1 位	東北大学	5 時間 28 分 40 秒
2 位	東北福祉大学	5 時間 31 分 12 秒
3 位	東北学院大学	5 時間 35 分 23 秒

・女子対抗戦結果

順位	大学	記録
1 位	東北福祉大学	1 時間 42 分 57 秒 82
2 位	石巻専修大学	1 時間 47 分 59 秒 99
3 位	東北学院大学	1 時間 49 分 53 秒 04
4 位	東北大学	1 時間 56 分 01 秒 33

	氏名 (学年)	順位	記録
15km	高橋 佳希(4)	2 着	47'59"
	出口 武志(3)	3 着	48'54"
	古澤 哲平(M2)	5 着	49'17"
	本間 涼介(3)	7 着	49'23"
10km	藤澤 萌人(M2)	1 着	32'54"
	笠間 淳平(1)	2 着	33'03"
	本田 雄生(3)	4 着	33'08"
	酒井 洋輔(1)	12 着	34'02"

組	氏名 (学年)	順位	記録
1 組	榊原 真璃子(4)	11 着	18'55"61
	塩谷 美菜子(4)	12 着	19'14"19
	梶山 あずさ(4)	13 着	19'31"19
2 組	宮間 志帆(4)	12 着	18'41"63
	飯田 夏生(1)	14 着	19'42"19
	卜部 仁美(3)	15 着	19'56"52



▲集団を引っ張る左:出口(3)と右:古澤(M2)



▲2 組目で力走する宮間(4)

〈全日本大学駅伝の抱負〉

この度全日本大学駅伝予選会において、5 大学中 1 位となり、3 年連続 10 回目の本戦出場を決めました。

昨年までは仙台大学においてトラック 10000m 競走 8 人の合計タイムで競っていました。しかし今年から会場が北上総合運動公園に移り、公園内のコースにて 15km4 人、10km4 人の合計タイムにて競う形式に変更になりました。

15km という長い距離に対応すべく、ほとんどの部員に 3 月の学生ハーフに挑戦させたり、ペースランの距離を長くしたりと手を打ってきました。今年は実力のある 1 年生が加わったことで、部内での競争がより活発になり、特に夏季休業期間は良い雰囲気の中で練習できたことが部員の力の底上げに繋がったのだと思います。予選会の選手はそういった環境の中から選ばれた 8 人であり、全員がお互いを信頼しあってレースに臨むことができました。

また、予選会においては 15km の組、10km の組ともに集団走を行うことで、精神的な余裕を持たせ、絶対に大崩れさせないという戦略をとりました。レースが始まってみると 8 人の中に本番調子が上がらず、思うように走れない選手がいたことも事実ですが、そこを集団走によってカバーできたのは成果だと思います。また、今までの予選会は夜に行われていたため暑さの心配はそれほど無かったのですが、今回はレースが進むにつれて気温も上昇するというコンディションでした。そういった意味でも、序盤から一定のペースで刻んでいった利点はあったと思います。

さて、予選会を通過したことで、ようやく一番の目標に集中できます。「東北大記録の更新」です。東北大記録は 2004 年の 5 時間 41 分 20 秒です。当時のメンバーの方とは、トラックの記録では劣るかもしれませんが、しかし、全員がピークを 11 月 1 日に合わせることであれば、手が届くチャンスはあります。そして、同じ国公立大として、北信越地区代表の信州大学には何としても勝ちたい思いがあります。今回が 10 回目という節目でもあるため、今後の記録に残るような結果を出したいと考えています。

他のパートの部員にも様々な協力をしていただき、部全体でこの目標に向かう環境を作っていただいています。その期待に応えるためにも、残り約 1 カ月トレーニングに励んでいきます。

最後になりましたが、予選会の際に北上まで駆けつけていただいたり、応援していただいたりした OB・OG の皆様に感謝申し上げます。また、3 年連続にはなりますが、今年の全日本においても引き続き応援とご支援をお願いします。ありがとうございました。

東北大学学友会陸上競技部長距離パートキャプテン 3 年 本間涼介

◎第 37 回北日本学生陸上競技対抗選手権大会(8/12~13)・・・スワンスタジアム (新潟)

我が校の選手は多くの種目で入賞を果たしました。入賞した選手を紹介します。

種目	氏名 (学年)	順位	記録
男子 10000m	酒井 啓一郎(2)	4 位	32'52"15
男子 110mH	工藤 知央(4)	7 位	15"48
男子 110mH	本間 大輔(M1)	8 位	15"69
男子 3000mSC	南雲 信之介(4)	7 位	9'46"45
男子 10000mW	及川 一真(1)	8 位	50'47"53
男子走高跳	山田 健太郎(M1)	7 位	1m90
男子棒高跳	高橋 拓実(3)	3 位	4m80
男子走幅跳	岡部 大輝(M1)	8 位	7m14
男子三段跳	須藤 海(3)	7 位	14m39
男子十種競技	佐藤 弘隆(3)	5 位	5454 点
女子走幅跳	渡邊 朝美(3)	8 位	5m10
女子三段跳	渡邊 朝美(3)	3 位	11m09

◎第 46 回東北陸上競技選手権大会(8/29~30)・・・北上総合運動公園北上陸上競技場 (岩手)

各県予選を勝ち抜いた強豪が出場する中、わが校からも数名の選手が出場しました。入賞した選手を紹介します。

種目	氏名 (学年)	順位	記録
男子走高跳	山田 健太郎(M1)	6 位	1m90
男子棒高跳	高橋 拓実(3)	2 位	4m70

◎天皇賜盃第 84 回日本学生陸上競技対校選手権 (9/11~13)

・・・ヤンマースタジアム長居 (大阪)

各地区の予選を勝ち抜いた選手やハイレベルな参加標準記録を突破した選手など全国の猛者が集うこの大会に、我が校からも 3 名の選手が出場しました。リザルトと選手の感想を紹介します。

男子 100m 200m

- ・宮崎 幸辰 (3) 100m 予選 4 組 8 着 10"80(+0.8)
- 200m 予選 1 組 6 着 21"70(-0.6)

9 月 11 から 13 日まで開催された日本インカレに 100m と 200m に出場してきました。結果はどちらも予選落ちでした。タイムも自己ベストはおろかシーズンベストにすら及ばなかったです。今大会では先に出場した日本選手権で感覚を掴んだ 200m の新しい走りを完全に導入しました。しかし、まだ慣れていないせいかが発揮できませんでした。次に走るときには安定させたいと思います。

今年のシーズンはスランプに悩まされ、競技人生で最も苦しいものになりました。インカレ前に様々な不調対策や調整を行ってきましたが、その成果も虚しく自分の実力の半分

も出ずことなく、大会が終わってしまいました。これまでもスランプはあったものの、ここまで自分の走りができなくなるのは初めてでした。この冬は最初から体を作り直して、来年はもう一度花を咲かせられるように頑張ります。

最後になりましたが、応援していただきましてありがとうございます。

男子 10000m

・本間 涼介 (3) 決勝 29 着 32'21"96

3年の本間です。この度は東北 IC にて優勝し、C 標準にて日本 IC の 10000m に出場させていただきました。まず結果ですが、32 分 21 秒 96 で 29 着でした。途中棄権の選手がいましたが、フィニッシュした中では最下位という結果でした。昨年この舞台を経験させていただきました。昨年は序盤から中途半端なレースをしてしまい、反省ばかりが残っていました。そのため今年は、全カレでしかできないレースをしようということに重点を置き、可能な限り先頭集団についていこうという決心のもと臨みました。その結果 1000m の通過後から徐々に集団から離される展開となり、残り 9000m は単独走という形になりました。

実力の差が現れ、記録も PB からは遥か遠い結果ではありましたが、目標をブレさせずに走ったので後悔はしていません。勝手な個人の目標ですが、全日本大学駅伝では 1 区を走れる選手になりたいです。おそらくレース展開は今回と同じでしょう。序盤ハイペースになっても、崩れずに走り切る。それが東北大学として 1 区を走る選手に求められるのではないのでしょうか。昨年まで 2 年連続で 1 区を走った尾形さんはそれを成し遂げていました。そのためにも、今回は全国レベルの選手と走れる貴重な経験となりました。

支援していただいたり、応援に駆けつけていただいたりした OB や部員の皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。引き続き良い成績を収められるよう練習に取り組んでいきます。

男子 3000mSC

・田中 直樹 (M1) 決勝 20 着 9'53"92

大学 1 年の時から憧れていた日本インカレ 3000 mSC は何もできずに終わりました。7 月から上手く走ることができず、ジョグとわずかなポイント練習しかできない状態の中での試合でした。1 周目から集団についていくことができず、走りきることが精一杯のレースでした。大きな舞台の経験をしたいということで、結果は気にせず走ろうと割り切って走りましたが、精神面でも、身体面でもレースに合わせるができなくて本当に悔しい結果になりました。

日本インカレで戦うこと、出雲、全日本駅伝という大舞台で走るために私は大学院から東北大学に進学しました。これまで通り練習をしていたつもりでしたが中々結果が出ず、この約 5 か月は陸上の難しさを日々感じました。今後は今一度基礎的な練習や補強、生活習慣を見直し、大舞台で戦える力をつけたいと思います。シーズン後半も大きな大会が続きますが、まずはしっかりと自分の走りができるように焦らず鍛錬していきたいです。今後とも応援の方よろしくお願ひします。応援ありがとうございました。

◎自己ベスト更新者(8/3~9/23)

- | | |
|---|---|
| ・男子 100m
畑岡 進(5) 11"37(+1.7)(PB タイ)
(全日本歯科) | ・男子 110mH
工藤 翼(2) 15"22(+1.9)
(全日本医歯薬獣) |
| ・男子 200m
畑岡 進(5) 22"95(+1.5) (全日本歯科) | 本間 大輔(M1) 15"27(+0.3)
(第6回仙台大記録会) |
| ・男子 1500m
藤原 啓(2) 4'21"28 (全日本医歯薬獣) | ・男子 10000mW
森 渉(2) 55'41"75(北日本インカレ) |
| ・男子 5000m
藤原 啓(2) 16'18"78(全日本医歯薬獣) | |

◎今後の予定

- | | | |
|------------|---------|------------------------|
| ・10月2~4日 | 個人戦 | ・仙台市陸上競技場(仙台市) |
| ・10月10~12日 | 二十五大戦 | ・とうほう・みんなのスタジアム(福島市) |
| ・10月17日 | OB・OG戦 | ・評定河原陸上競技場(仙台市) |
| ・11月1日 | 全日本大学駅伝 | ・熱田~伊勢 |
| ・11月7日 | 秋保マラソン | ・仙台秋保温泉 ホテルニュー水戸屋(仙台市) |

◎編集後記

今号からOB・OG通信担当となりました、吾妻祐介と申します。至らない点がたくさんあるとは思いますが、東北大学学友会陸上競技部の活躍をOB・OGの皆様へ分かりやすくお伝えできるよう精進してまいりますので、一年間よろしくお願ひします。

先日の予選会では東北大学男子チームが全日本大学駅伝出場を決め、目標である東北大記録の更新に向けて、チームは勢いに乗っています。また、長距離以外のパートも二十五大戦など秋シーズンの大会に向けて練習に励んでおります。

OB・OGの皆様、どうかたくさんのご声援をよろしくお願ひします。

文責 副務 吾妻祐介

東北大学陸上競技部三秀会

〒980-0815 仙台市青葉区花壇2-1

東北大学評定河原グラウンド内

hukumu_tohoku_ob2sin@yahoo.co.jp